



# いきいき ふくやま

第49号

福山市シルバー人材センター会報



## 二〇一八年度(平成三十年) 定時総会開催

### 定時総会開催

二〇一八年度(平成三十年) 定時総会を六月十四日(木)「広島県民文化センターふくやま」において、会員出席九二八名(当日出席者二二六名・委任状提出者三九〇名・議決権行使書提出者三〇二名)のもと、午後一時三〇分より開催いたしました。

開会にあたり、昨年度中の物故会員の方々に対して、ご冥福をお祈りし、全員で黙祷を行いました。  
定時総会の次第は次のとおりでした。

- 開会
- 物故会員の冥福祈念(黙祷)
- 理事長あいさつ
- 表彰状贈呈式(会員表彰)
- 来賓祝辞
- 二〇一八年度(平成三十年) 定時総会
  - (一) 定数報告
  - (二) 議長選出
  - (三) 議事録署名人の選出
  - (四) 報告事項
  - (五) 議案審議
  - (六) 報告事項
- 閉会
- 講演『熱中症の予防と対処方法について』

#### 役員体制

監事	理事	常務理事	副理事長	理事長
藤井功	高橋和男	栗村幸雄	桑原正和	妹尾三郎
				來山邦男
				河本美智子
				園尾晃一
				山崎昭孝
				林操子
				竹谷清人
				内海徹
				箱田政春
				小川好弘
				小川智弘
				橋本哲之
				落合史典
				藤本真悟
				中前智恵子
				赤澤收

## 理事長あいさつ



本日、会員の皆様には、二〇一八年度(平成三十年)定時総会に、多数ご出席いただき、誠にありがとうございます。

日頃から、センターの事業運営に對しまして、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、来賓の皆様には、公務ご多用の中、ご臨席を賜り、誠にありがとうございます。日頃から、シルバー人材センターに對し、格別のご理解とご支援をいただいております。ことに、改めて感謝を申し上げます。

さて、少子高齢化の急速な進展に伴い、生産年齢人口が減少し、高齢者人口が増加する中、本年二月に閣議決定された「高齢社会対策大綱」においても、シルバー人材センターなどと連携した、高齢者の就業機会を創る取り組みの推進が位置づけられており、高齢者に就業機会を提供し、現役世代の下支えや、人手不足分野での労働力確保に貢献する、シルバー人材センター事業に対する国や地域社会からの期待は、一層大きなものとなっております。

このような状況の中で、昨年度は、第二次中期計画に基づき、組織の根幹であります会員の確保や就業機会の拡大、安全就業に重点的に取り組みました。

会員につきましては、新規入会者の入会促進や会員の退会防止に、色々な取り組みを行

いしましたが、昨今の再雇用の定着などにより、入会者が減少し、入会者一五七人に対し、退会者が一九六人で、昨年度末の会員数は一、三六八人となり、前年度末と比べ三十九人減と、依然として厳しい状況と受け止めております。

契約状況は、労働者派遣事業に積極的に取り組み、前年度と比べ、受注件数、契約額ともに大幅に増加しました。一方で、請負・委任業務の受注件数は、若干減少したものの、契約額はほぼ横ばいとなり、全体としての契約額は六億円余りで、二年続けて前年度を上回る事ができました。

また、昨年度は、全面的に配分金単価を見直した、初年度でありました。今後とも、利用いただいている方々に、より一層満足いただける仕事内容となるように取り組みをお願いいたします。

収支全体では、経費の節減にも取り組み、剰余金を確保することができました。これは、会員の皆様のご努力と福山市をはじめ、関係機関のご支援の賜物と感謝いたしているところであります。

この剰余金は、将来に必要な費用に積立てるとともに、老朽化している運搬車両の更新など、設備投資に充ててまいります。

安全就業につきましては、就業中の転落事故や小石飛散事故などが発生し、事故件数は前年度より四件減少し、二十件となりました。

一歩間違えば、重大な事故につながるような事故もありました。安全就業は、シルバー事業の基本であり、「安全は全てに優先する」

この考えのもと、安全パトロールの強化など安全対策に取り組み、事故防止に努めてまいります。

今年度も、センターの運営にあたりましては、自主運営組織としての機能強化を図るとともに、引き続き、公益社団法人として健全な財政運営に努めてまいります。

特に、組織の根幹であります会員につきましては、会員の減少により、市民の皆様からの仕事の依頼に、対応しきれない職種もあり、今年度も、引き続き、会員の確保を重点課題として取り組んでまいりますので、皆様方のご協力をお願いいたします。

今後とも、「信頼され、愛されるセンター」を目指し、会員の皆様と役員が一丸となつて事業に取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

このあと、センターに十年以上在籍されました、会員六十七名の方々の表彰を行います。表彰を受けられる皆様には、長年にわたり、センターを支えていただいておりますことに感謝を申し上げます。

本日の総会では、事業報告や収支決算、理事の選任の議案を提出してまいりますので、ご

うか、慎重なるご審議をいただき、ご賛同をいただきますようお願いいたします。

開会にあたってのごあいさつといたします。



来賓

当日は来賓として、次の六名の方々にご臨席いただき、落合史典福山市長代理、早川佳行福山市議会議長から祝辞をいただきました。

福山市保健福祉局長寿社会応援部長

落合史典様

福山市議会議長

早川佳行様

福山公共職業安定所次長

森田英和様

福山商工会議所専務理事

小川智弘様

福山市老人クラブ連合会会長

小川好人様

福山市社会福祉協議会会長

橋本哲之様



会員表彰 (敬称略・会員番号順)

続いて、シルバー人材センターの発展に尽力され、十年間在籍された会員六十七名が表彰されました。表彰を受けられたのは次の方々です。

山本 利充 (水呑)

瀬尾 巧 (駅家東)

遠藤 嘉夫 (西)

犬童 節子 (箕島)

北川 文雄 (湯田)

金光 邦人 (西深津)

森下 節子 (旭丘)

原田 妙子 (御幸)

寺若 正廣 (熊野)

佐藤 正志 (御幸)

森田 正二 (緑丘)

栗原 貞夫 (西)

貝野 貞子 (有磨)

吉本 幸一 (水呑)

西村 侑子 (光)

榎木 岸郎 (新涯)

坂本 幸子 (御幸)

加藤 修三 (千田)

松原真由美 (西深津)

大目寿美子 (津之郷)

天野 秀子 (深津)

高森 快三 (日吉台)

桑田 靖三 (桜丘)

藤川 文夫 (宜山)

遠藤 武美 (泉)

吉仲 彰 (西)

佐藤 東雄 (東)

光本 治申 (網引)

川手 正明 (光)

清水 勝事 (旭丘)

廣田 英夫 (多治米)

木村 八郎 (福相)

楠 進 (樹徳)

今岡 浩男 (中条)

大濱 哲郎 (西)

中澤賀津子 (坪生)

木附 則文 (明王台)

千葉 英彦 (福相)

藤井 淳二 (緑丘)

宮本 勝之 (南)

三石 豊子 (湯田)

藤本 博志 (千年)

出原 利子 (湯田)

黒川八代光 (霞)

佐々木政男 (幕山)

箱田 和正 (西深津)

谷本 幸信 (西深津)

高橋 元子 (多治米)

藤本 頼子 (明王台)

山岡 幹男 (御野)

兼田 成一 (内海)

藤田 重美 (神辺)

小林 順次 (赤坂)

塚本 泰敏 (新市)

澤田さえ子 (水呑)

安藤 裕康 (旭)

伊東 浩一 (福相)

藤本 道子 (樹徳)

牧平 勝 (今津)

矢部 武男 (大津野)

西浜 保男 (鞆)

細戸 昌史 (深津)

佐藤 進 (東)

蔦谷 幸子 (西)

小中 敬止 (西)

山岡 昇 (緑丘)

梶田 滝夫 (松永)



表彰会員 (瀬尾 巧さん)

### 議事

議長に中山博行会員を選出し議事に入りしました。議案二〇一七年度(平成二十九年度)事業報告と収支決算、理事の選任について、原案のとおり承認されました。

承認された理事の選任内容は次のとおりです。

#### 「理事の選任について」

福山市推薦理事の辞任による後任理事として落合史典さんを選任しました。

また、報告事項の二〇一七年度(平成二十九年度)収支補正予算、二〇一八年度(平成三十年度)事業計画と収支予算について説明を行いました。

### 質疑応答

議案審議・報告事項に関する質疑応答の概要は次のとおりです。

#### ◎二〇一七年度(平成二十九年度)事業報告について

**問** 適正就業の推進項目で「新積算基準検討委員会」を設置したとあるが、いつ頃から新しい積算基準になりますか。

**答** 新積算基準の職種は、草刈作業、草取作業、剪定作業の三職種とし、まず、草刈作業からはじめます。今年度、平均的な作業時間を把

握するため、作業結果のサンプルを収集し、検討して行くこととしています。

新年度ですぐに実施ではなく、基準単価等を作成し、試行するため、日数がかかると思っています。

#### ◎事業計画・独自事業の推進について

**問** 自転車再生事業、チップ事業、さわやかまなび教室の独自事業の収支状況はどうなのですか。

チップ事業は、修理費や粉砕機のリース料がかかっています。また、再生自転車は、六千円程度で販売しており、儲かっていないと思います。

独自事業を行なうのは、社会貢献としてのリサイクルや就業拡大のためだと思いますが、毎年この事業に係る就業者は、ほとんど増えていないのではないのでしょうか。

独自事業なら、もっと別の方法や内容があると思いますが、このまま続けるのですか。

**答** 独自事業は、センターのPRと社会貢献を中心に行っています。収支の状況については、チップ事業は土壌改良剤の販売が伸び悩んでいる部分がありますが、事業の趣旨は社会貢献であり、大切に行きたいと思っています。

ご提案のあった新たな独自事業は、今後研究して行くべきと思っています。

会員の皆様の年齢構成等動向する中で、実際に会員の皆様が継続して活動できる事が大切であると認識しています。会員の皆様のご理解をいただきながら、研究を進めて行きたいと思っています。

他に質疑はなく、定時総会が終了しました。

### 講演

#### 「熱中症の予防と対処方法について」

福山地区消防組合消防局警防部の救急救助課次長の鴨田吉浩さんより、講演をいただきました。

熱中症とは、室温や気温が高い中での作業や運動により、体内の水分や塩分などのバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体温上昇、めまい、体のだるい、ひどい時は、けいれんや意識の異常など、様々な症状をおこす病気です。



#### 高齢者の特徴

○汗をかきにくい。暑さを感じにくい。

○こんな時はためらわずに救急車を!

○自分で水が飲めない、脱力感や倦怠感が強く、動けない場合

○意識がない(おかし)、全身のけいれんがあるなどの症状を発見した時

#### 熱中症の応急手当

○涼しい場所へ移動し、衣類を緩め、安静に寝かせる。

○エアコンをつける、扇風機などで風をあて、体を冷やす。

・脇の下・太もものつけねなどを冷やす。

・飲めるようであれば、水分を少しずつ、たびたび取りさせる。



# 認知症を知ろう

～住み慣れた地域で暮らし続けるために～

福山市保健所健康推進課

(084) 928-13421

65歳以上の約10人に1人が認知症と推定され、今後増加すると言われています。これから住み慣れた地域で暮らし続けるため、予防法や相談先を知っておきましょう。

## 認知症とは

認知症は、いろいろな原因で脳の働きが悪くなったためにさまざまな障がいが起こり、生活するうえで支障がでている状態を言います。誰にでもおこる可能性のある病気です。次の症状が現れます。

- ・記憶障がい (例) 体験や出来事を忘れる
  - ・見当識障がい (例) 近所で道に迷う
  - ・実行機能障がい (例) 段取りができない
  - ・理解・判断力の障がい
- (例) 考えるスピードが遅くなる

## 認知症の予防

①有酸素運動をしましょう  
ウォーキングなどの有酸素運動は脳の血流を増やして脳の機能を



高めたり、高血圧やコレステロールを下げる効果があります。

②食生活に気をつけましょう。

うす味でバランスのよい食事をよく噛んで食べましょう。メタボや生活習慣病(糖尿病、高血圧、高コレステロール血症など)は認知症との関係が深いと言われています。



③脳の活性化を図りましょう。

- ・次の3つの機能を鍛えましょう。
- ・計画力 (例) 旅行の計画を立てる
- ・注意分割能力

(例) 同時に2つ以上の料理をする

④社会活動に参加しましょう。人と積極的に交流しましょう。趣味を持ち、新しいことにも挑戦してみましよう。

地域の活動や地域のふれあい・いきいきサロンや居場所に参加しましょう。



## 認知症かもと思ったら

【相談窓口】

○福山市地域包括支援センター (24か所)

認知症や介護に関する身近な相談窓口です。認知症の人やご家族だけでなく、近所に住んでいる気になる人などの相談も幅広く受け付けています。市ホームページでお住まいの地域の地域包括支援センターを確認できます。

【医療機関】

認知症が疑われる場合は、まず主治医(かかりつけ医)に相談しましょう。

## 周りの人ができること

○認知症サポーター養成講座

認知症サポーターは、認知症について学び、認知症の人を見守る「応援者」です。自分にできるちよつとした心配りを見つけてみませんか？



日時 9月21日(金)・11月6日(火)

午後1時30分～3時30分

場所 福山すこやかセンター

問 福山市保健所健康推進課

※参加費無料・申込不要

2日とも同じ内容で1回限りの講座です。

# 交流ひろば



## 「互助会会長を退いて」

会員 矢迫輝美

少しばかり早い梅雨入りとなりました。会員の皆様は如何お過ごしでしょうか。

今回六月五日の役員会において、「承諾を得、会長を退任することになりました。平成二十三年十一月に三代目の互助会会長に就任し、今日まで会員の皆様のご協力のもと無事任務を終えることが出来、感謝しています。大変お世話になりました。」

今後は、互助会会長は、副理事長が受ける事に規約が変わりました。従って今年度、中前智恵子副理事長が会長に就任されましたので、変わらぬご協力をお願いします。

年々会員が少なくなり危惧しています。一人ひとりが意識して仲間を増やしましょう。協力宜しくお願いします。

同好会での活動は、楽しく過ごすごうできました。特に毎月の親睦ゴルフはうまくありませんでしたが、会員と楽しくゴルフが出来た事、ゴルフ同好会の人と人の繋がりで大勢の仲間が出来た事は、私の財産です。

互助会活動の中で一番の思い出は、お酒を酌み交わしながらの、会員と過去六回の親睦旅行での、コミュニケーションはなににごにも代えがたいと思います。また、二十九年度には互助会発足十五周年でした。記念誌を発行

できた事は大変光栄です。今後とも互助会活動をより一層理解して頂き、前向きに行動して行きましょう。

私ごとですが、皆様と同様に高齢に突入してきました。最近身近な者が病気になったり、死亡したりといった連絡ばかり。精神的にもまいっているのが現状です。高齢者になると心配が増えます。この度、思い切って主治医から紹介状を書いてもらい、脳神経科へCTを受けに行きました。

前日までは、非常に不安定でしたが、結果は『異常なし』。皆さんも自分自身のために、健康診断は受けましょう。

### 「私の健康の秘訣」

- ・ 幸せ寿命を延ばすため、人に優しく接する。
- ・ 異性と談話して楽しむ。
- ・ かわいい孫の笑顔をみて自分も笑う。
- ・ 太陽のもとで野菜作り、セロトニン分泌を促す。
- ・ 人とのコミュニケーションを大切にし、脳を活性化する。



## 「わたしの幸せ」

会員 河村 静江

私はこの世に生を受け、はや後期高齢者になりました。

見合い結婚でしたが、とても良い人に出会ったと思っています。ラーメン一杯で過ごしたこともあります。そんなことでは出せないよ」とかいつて笑ったり、喧嘩して

もすぐ「海に行こう」と誘ってくれました。貧乏はしましたが、二人はよく笑い、路行く人が振り向く位でした。

主人は自分の洗濯物は自分でしてくれれます。漬物を作り、ソーメンも上手にゆがいてくれます。食事中はテレビを消して、話に花が咲きます。今は、誰よりも幸せな自分を感じます。この気持ちを大切に生きて行きたいと思

います。病気の人、孤独な人、色々な思いで悩み苦しんでいる人びとに、申し訳ない気持ちで一杯です。まじめに生きていければ、きっと神様はご褒美をくださいます。死ぬことは悲しくて怖いですが、「神様有難うございます」と言って死ねたらよいなあと思っています。



「ほほえみ」(福山ばら祭り)

河村 静江

## 「岐路」

会員 増成 重由

七十歳を越えてこの一年、身の回りで異変が多く、シヨックが続いている。昨年春に叔

母一人、本年初め、四十代の姪とその祖母が逝き、三月には、現職中のいとこの夫が六十歳にして逝った。昨秋には、叔母が脳梗塞で倒れていまだに入院中。いとこの話では、胃ろうの手術を無事に済ませたが、意識はもう戻らないという。身内の周辺で変化が続くのは、小職の体内にも、そうした変化が起き始めているということかと思う。

シルバーで剪定を始めて七年生である。先日、センター主催の剪定講習会を受けた。雨天の影響や仕事の都合で、最終日は欠席となり、完遂できなかったが、貴重な体験をした。庭の景観を巻き込んだダイナミックなデザインの剪定構想。東屋から眺める向かいの奥にある、滝から流れ落ちる川に沿った雑木を低く刈り込み、その岩を見えやすくする。滝を抱きかかえるように垂れ下がる「ここが滝です」と案内しているかに見える断崖絶壁を剪定するという構想である。当初、松の葉を三、四、五、六葉と数えながら始めた剪定。風通しをよくするために、枝の隙間を透かしてやる剪定。一玉毎の姿を整えて一本の松の木の美観を作る剪定、と狙うところを変えてきた。この度は、何とスケールの大きな剪定であることか。これは、よいシヨックであった。剪定は芸術であるという。齢を重ねる中で、さらなる美を求めて努力をしたいと思う。

話は変わるが、毎年春の定例になった、学生時代同期会のゴルフコンペに参加した。年に一度のクラブを握る機会。いつもの通り二か月前から打ちっ放しを八回重ねて臨んだが、以前には出ていたスコアがまとまらない。飛ぶ距離もなく、球は左右にぶれ、グリーン前のアプローチとパターはチヨロが多く、二

パットできたのは、三ホールだけ、残りは三・四パットと散々。シヨックであった。プレー後の反省会では、ビハインド・ザ・ボールができず、球から目が離れている、体の軸がぶれていると指摘をつけた。頭で考えていることと体が同じ動きをしていない。加齢のためかと思ったりする。

スイングを変えよう。これからは距離より方向性を、テイクバックを小さくしてみようかと思う。クラブの選択を変えて、コースマネジメントを変えてみようかとも思う。ボギーオンと二パットを今後の目標にしようか。七十歳を越えてなお迷う。できなくなつたものは引退すべきか、カムバックを目指すべきか、人生の残り時間はさほど長くない。さらに前進をめざして努力すべきか、既に限界と察して安寧にすべきか、既に岐路にたたされている。



## 二〇一八年度 北部ブロック地域班交流

### 「第九回グラウンドゴルフ大会」

会員 桑原正和

六月十六日(土) 北部地域班(神辺・御野・竹尋・湯田・中条・道上・駅家東・新市)による恒例のグラウンドゴルフ大会が開催されました。

今年は、会員四十名の参加を得て、神辺町の「四



季の森グラウンドゴルフ場」に於いて「会員相互の親睦と健康づくり並びに地域の活性化」を目指して終始和やかな雰囲気の中、熱戦が繰り広げられました。

梅雨時期にもかかわらず当日は雨の心配もなく、暑からず寒からず心地よい絶好のグラウンドゴルフ日和となりました。

予定通り八時三十分より園尾理事の開会挨拶で始まり、来賓として本部より藤本事務局長、北部より定森所長のご出席とご挨拶をいただきました。

ルール・注意事項等の説明後、笛を合図に九時より二ゲーム(十六ホール)の熱戦が繰り広げられました。

ゲーム終了後、成績が発表され、上位三位までには表彰状が渡されました。

商品は折り畳み式自転車をはじめ会員が持ち寄った景品を順不同で抽選し、思い思いの賞品を手に入れているグラウンドゴルフ大会を終了しました。お世話してくださった皆様ありがとうございました。次回の再開を約束し解散しました。成績は次のとおりです。



優勝 吉澤 孝 三十九打

準優勝 貝原 守 三十九打  
(ホールインワン二回)

第三位 森 耕次郎 三十九打  
(ホールインワン一回)

# 事業報告



## 会計監査

監事二名により、二〇一七年度(平成二十九年度)の会計状況、事業執行状況など、監査を行いました。

◎五月十日(木)

### 内容

- ①二〇一七年度(平成二十九年度) 事業報告について
- ②二〇一七年度(平成二十九年度) 収支決算について

## 理事会の開催状況

次の事項について慎重に審議され、議案についてはいずれも可決承認されました。

◎五月十六日(水)

### 議案

- ①二〇一七年度(平成二十九年度) 事業報告について
- ②二〇一七年度(平成二十九年度) 収支決算について
- ③理事候補者の選考について
- ④表彰について
- ⑤二〇一八年度(平成三十年) 定時総会について

- ⑥理事長に対する権限委任について報告
- ①正会員入会者の報告について
- ②未収金の回収状況について

## 各種委員会の開催状況

### ◆新積算基準検討委員会

◎三月七日(水)

委員長、副委員長を選出した後、新積算基準の導入を検討することについて協議しました。



- 委員長 西浜 保男
- 副委員長 山崎 昭孝
- 委員 中前智恵子
- 来山 邦男
- 井上 奉臣

- 箱田 政春
- 竹谷 清人

◎六月一日(金)

草刈作業の就業実績の集計方法や今後の予定(草刈班への協力要請など)について協議しました。

### ◆安全委員会

◎五月 十日(木) 安全パトロール・委員会

◎六月 七日(木) 安全パトロール

◎六月十三日(水) 安全パトロール

◎七月十二日(木) 安全パトロール・委員会

◎八月 八日(水) 安全パトロール

◎八月 九日(木) 安全パトロール

就業現場や事故発生現場などの安全パトロールを実施しました。委員会では、安全管理体制や、事故の分析と事故防止対策などを協議しました。

### ◆会報編集委員会

◎七月十三日(金)

◎八月 三日(金)

「いきいきぶくやま」第四十九号の発行について協議しました。

## 講習・研修会の開催状況

### ○リーダー・サブリーダー研修会

・内容 上手なグループ管理について

・開催日 七月二十五日(水)

・参加者 九十四名

### ○剪定講習会(入門編)

・内容 剪定の基礎知識(講義・実技)

・開催日 七月 十九日(木)

・参加者 (延) 三十三名

・開催日 七月 二十日(金)

・開催日 七月 二十三日(月)

・開催日 七月 二十四日(火)

### ○家事援助講習会(女性会員)

・内容 うんちは健康のバロメーター 腸年齢の測定やイスに座っての腸トレ体操を実習。腸の模型を使った説明で分かりやすく面白く健康づくりを考えました。

・開催日 七月三十一日(火)

・参加者 二十三名





## 事務局だより

事務局だよりには、会員の皆様への大切なお知らせ等が掲載されていますので、必ずお読みください。

### 会員確保のご協力を！

～お友達を紹介ください～



入会の呼びかけにご協力をお願いいたします！

入会には、説明会に参加し、シルバーのこ  
と(仕事、活動内容、配分金等)を理解して  
頂くことが必要となります。

日程表の説明会に参加できない場合は、随  
時説明を行っていますので、紹介される方に  
案内してください。

入会説明会 日程			
とき	ところ	入会に必要なもの	
9月27日(木)	本部、北部事務所	・証明写真 2枚 ・印鑑 ・振込先のわかるもの ・年会費 2,400円	
10月10日(水)	北部市民センター		
10月12日(金)	東部市民センター		
10月23日(火)	西部市民センター		
10月25日(木)	本部、北部事務所		
10月26日(金)	エフビコRiM福山7階 セミナールームC		
11月22日(木)	本部、北部事務所		
12月27日(木)	本部、北部事務所		
1月24日(木)	本部、北部事務所		※年会費 1,200円

※各午後1時30分～

### 就業相談

毎月第四木曜日に事務局(本部)にて就業  
相談を行っています。希望される方は、ご遠  
慮なく次の相談日をご利用ください。

日程が合わない方は、事務局へ電話又は直接  
来所いただければ就業相談に対応いたします。

九月二十七日(木)	九時～正午まで
十月二十五日(木)	
十一月二十二日(木)	
十二月二十七日(木)	
一月二十四日(木)	

### 熱中症見舞金制度について

今年度は、例年になく暑さが続き、当セン  
ターでも就業中に気分が悪くなる等、熱中症  
が疑われる事例がこれまでに七件発生してい  
ます。このため、シルバー保険(傷害)で対  
象外とされる熱中症について、就業中や途  
上・帰途において発症し、熱中症と診断され  
通院加療を受けた場合、支給される制度に加  
入しました。(八月三日以降の発症が対象と  
なります)

なお、派遣就業中に発症した場合は、この  
制度の対象ではなく、労災保険が適用されま  
す。

### 登録内容に変更がある場合

住所、電話番号、配分金振込口座などの変  
更がありましたら、必ず事務局までお知らせ  
ください。

### 正会員会費納入について

シルバー人材センター会員は、定款の規定  
により、毎年年会費(二、四〇〇円)を納め  
ることになっております。今年度の会費が未  
納の方は、早急にお願いたします。

※七月上旬に振込用紙を郵送しています。  
用紙の期限が切れていても使用可能です。  
なお、各事務所で直接納入もできます。

### ヒヤリ・ハットの報告について

当センターでは、安全適正就  
業エックシートによる就業状  
況の報告を義務づけています。

就業報告書の裏面にヒヤリ・ハットの  
記載欄がありますがほとんど記載があり  
ません。

ハイリッヒの法則によりますと、一  
件の重篤事故の背後には、二九件の軽微  
な事故があり、さらに三〇〇件の事故に  
つながりかねないいわゆる「ヒヤリ・ハッ  
ト」事象があるとされています。

就業していればヒヤリ・ハットは必ず  
発生するものです。

事故の未然防止に役立てるため、ヒヤ  
リ・ハット報告を必ず提出してください。



### 今後の講習会の予定

#### ◆チエーンソー取扱講習会

- 内 容 講義とチエーンソーの実技
- ※終了者には「伐木等(大径木等)労働安全衛生特別教育修了証」が交付されます。
- 開催予定場所 福山市外(一泊二日)
- 対象者 草刈り班、剪定班リーダー及び伐採作業希望会員。
- 受講料 事務局負担(受講料、テキスト代)。その他は自己負担。

#### ◆筆耕研修会

- 内 容 宛名書き、賞状書きなど(四回)
- 開催予定場所 シルバー本部
- 対象者 筆耕班会員及び就業希望会員

#### ◆家事援助講習会

- 内 容 調整中
- 開催予定場所 シルバー本部
- 対象者 女性会員
- キャリアアップ研修会



#### ◆刈払機取扱・草刈安全講習会

- 開催予定場所 シルバー本部
- 対象者 派遣就業会員
- 内 容 刈払機の取扱と安全作業について



#### ◆交通安全講習会

- 一年末交通事故防止県民総ぐるみ運動期間に合わせ講習を予定します。
- 開催予定場所 シルバー(本部) 他会場
- 対象者 全会員

◆今後の講習会については、開催日時、場所が決まり次第、皆様に「事務局だよ!」「安全だよ!」などのご案内いたしますので、是非ともご参加ください。

### 配分金明細書及び支払いについて

経費節減の一環として、配分金明細書を約二カ月毎に送付しております。今年度も引き続き同様の取り組みを行いますので、送付月でない月に明細書が必要な方は、配分金支払日以降、各事務所(本部・北部)に來所ください。配分金明細書の再発行を希望する方は、事前に各事務所に連絡のうえ、來所ください。再発行の郵送は行っていません。なお、配分金支払日は毎月二十五日です。支払い日が土曜日、日曜日、祝日の場合は、翌金融機関営業日が支払い日となります。

### 会員手帳の斡旋について

全国シルバー人材センター事業協会作成の会員手帳(二〇一九年版)を予約受け付けします。希望者は代金持参のうえ、各事務所へ申込みください。

- 一冊 税込 一七七七円
- 十二月月上旬引渡し予定です。
- 受付期間 十一月十九日(月)まで



### 「編集後記」

会員の皆様、この度の豪雨では、大変な思いをされたことと思います。お見舞い申し上げます。

会報編集委員会では、毎年二回「いきいきぶくやま」発行(夏・冬)しています。皆様方には、大変なご支援、ご協力を賜りありがとうございます。

今年も創意工夫しながら、一層充実した会報を皆様方にお届け出来ますよう頑張っております。

今年には特に暑い日が続きますが、健康管理には十分に留意され、元気で夏を乗り切りましょう。

最後に皆様からの投稿をお待ちしています。

発行/公益社団法人福山市シルバー人材センター  
 【本 部】 福山市新涯町二丁目21番30号  
 TEL (084)953-5222 FAX (084)953-5233  
 【北部事務所】 福山市神辺町大字川北1349番地  
 TEL (084)963-9555 FAX (084)963-9556  
 メールアドレス [fukuyama@sjc.ne.jp](mailto:fukuyama@sjc.ne.jp)  
 URL <http://webc.sjc.ne.jp/fukuyama/>  
 編 集/会 報 編 集 委 員 会

会員数 (7月末現在)  
 男 908人 女 412人 計 1,320人